

平成26年5月22日

新東工業株式会社

パッケージタイプの蓄熱燃焼式排ガス浄化装置(商品名:デオサーモ)の 開発と販売開始のお知らせ

新東工業株式会社(本社:名古屋市、永井 淳社長)は、大気汚染防止法によるトルエンやキシレンなどのVOCガス(揮発性有機化合物)の環境リスクを低減するために、2008年度(一社)日本産業機械工業会の優秀環境装置会長賞を受賞したコンパクトタイプに続き、市場ニーズであるトータルコストを低減でき、現地据付工事を1日で完了できる高性能なパッケージタイプの小型排ガス浄化装置「デオサーモ」(以下「本装置」という)を、これまでのシリーズ化のラインナップと同等の性能を有した装置として開発し、販売を開始いたしました。

有毒性が疑われる化学物質のリスク低減を目的としたPRTR制度の運用により、有毒物質の排出量の削減が事業所単位で推進される中、輸送機用機械などの塗装工程や接着業界、グラビア印刷業界、化学業界などのコンバーティング関連業界などで本装置の需要が見込まれます。

これらの業界で特にターゲットとなる事業所は、高濃度VOCガスを小風量で局所的に排気する工程で利用できることに加え、VOC濃縮装置との組み合わせにより低濃度・大風量の排気工程にも幅広く適用でき、国内はもとよりアジア市場への展開も加速できます。

本装置は、製造工程で排出されるVOCガスを800°C以上の高温で燃焼させ、酸化分解することができ、VOCガスが800°Cに暴露される前後で2室に仕切られたハニカムセラミック製の蓄熱体を通過させ、VOCガスを燃焼分解し、分解効率は、95%から99.9%を達成しています。

本装置の需要家サイドでのメリットは、

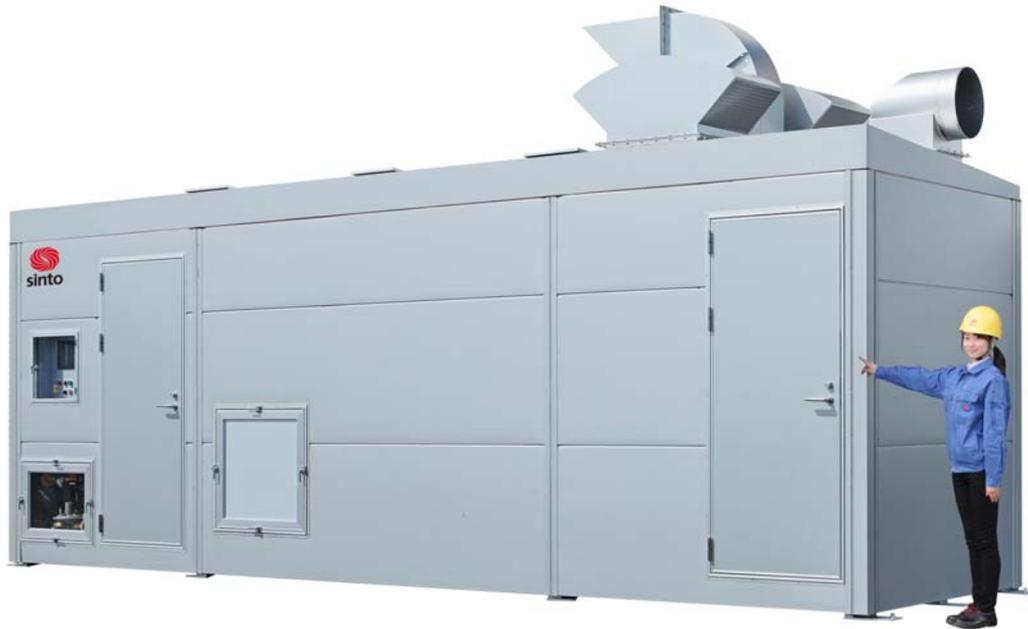
- (1)装置を完成品として出荷できるため、現地工事1日で据付けが可能で据付け時間を大幅に短縮
- (2)装置を構成する部品(燃焼室、蓄熱体、切り替えダンパー、送風機、制御盤)が全て一体構造のパッケージタイプとなっており、コンパクトで設置後の移設も容易
- (3)小風量帯(40N^m/min~140N^m/min)の範囲で、VOCガスの処理風量を5段階の適用が可能
- (4)蓄熱体を横向きに配置したことで低床・低重心のため、架台及び屋上での設置や軽微な基礎工事で設置が可能

本装置は、VOCガスの処理風量に応じて5機種をラインナップしており、初年度は、250百万円、次年度は400百万円の年間売上を予想しております。

以上

リリースに関するお問い合わせ先

新東工業株式会社
コーポレート部(広報担当)
名古屋市中区錦一丁目11番11号
webmaster@sinto.co.jp
Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279



装置外観



装置内部構造図

リリースに関するお問い合わせ先

新東工業株式会社
コーポレート部（広報担当）
名古屋市中区錦一丁目11番11号
webmaster@sinto.co.jp
Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279